

★エピソード記録★



ぱんだのにっき

寒さが身に染みる季節となりました。子どもたちは、「雪で遊びたい！」と積雪を楽しみにしています。

本年も大変お世話になりました。良いお年をお迎えください。



★12月のぱんだ組★

12月上旬はインフルエンザが流行し、なかなか全員揃わず、とてもさみしそうな子どもたちでしたが、「今日は咳が出るからマスクしとく！」「お熱でないように、手を石鹼で洗う！」と、感染症予防を積極的に行う姿も見られました。ずっと休んでいたお友だちが登園するととてもうれしそうで、「今日は鬼ごっこしようか！」「お絵描き一緒にしよう！」と誘い合い、仲良く遊んでいました。まだ寒さも続き、特に冬休み明けは疲れから体調を崩しやすくなりますので、引き続き手洗いや消毒を積極的に行い、感染症を予防できるようにしていきます。



12月に入り、子どもたちはクリスマスをとても楽しみにしていました。歌「あわてんぼうのサンタクロース」を歌ったり、制作をしたりしていると、「プレゼント、もうサンタさんにお願いした！」「〇〇をサンタさんにもらう～！」と友だち同士で話す姿がとてもかわいらしかったです。「こども園にもサンタさん来てくれるかな？」と



クリスマス会も楽しみにしているようでした。

クリスマス会では、みんなで考えたサンタさんへの質問「どうしてサンタさんはクリスマスの日に来るの？」にも答えてもらい、また、サンタさんからプレゼントをもらえてとっても嬉しそうでした。

順番に並ぶ場面で、AちゃんとBちゃんがどちらが先に並んでいたかで言い合いになってしまい、どうやって解決するかな、と見守っていました。

Aちゃん「私が先に並んでた！」

Bちゃん「違う、私がいた！！」

Aちゃん「…わかった。じゃあ、じゃんけんで勝った方が先に並ぼう」

Bちゃん「いいよ」



その後、2人はじゃんけんをして勝った方が先に並び、お互いが納得して順番を決めることができていました。以前は、言い合いがヒートアップしてどうにもならないと、保育教諭に仲介を求める姿が見られましたが、最近では、子ども同士で折り合いを付けようとする姿が多く見られるようになりました。今回のようにじゃんけんで決めたり、どちらかが譲ってあげたりと、納得のいく形で収めようとしています。時には相談して決めたことでも、納得しきれず保育教諭に助けを求めることがあります、できるだけ子ども同士の言葉で解決できるように関わっています。これからも、子どもたち同士の関わり合いを見守り、成長していくように促していきます。



～4日（日）冬休み

5日（月）始業式

8日（木）1号始業式

20日（火）身体測定・体操教室

23日（金）内科健診

30日（金）お誕生会

